

平成30年度予算見積調書

課室名：道路環境課

担当名：防災担当

内線：5107

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B114	道路災害対策費			一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	道路災害対策費	
事業期間	昭和62年度～	根拠法令	なし			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
						分野施策	020516 危機管理・防災体制の強化		
1 事業概要				5 事業説明					
<p>長大トンネル内で事故が発生した場合を想定し、救助活動や交通規制等を迅速かつ適切に対応するため、道路管理者、警察、消防・救急との連携により訓練を行う。</p> <p>また、首都直下型地震や大雪等の災害時には、放置車両や立ち往生車両が想定されるため、災害協定業者と連携した道路啓開訓練を行う。</p> <p>(1) 長大トンネルの防災訓練 744千円 (2) 道路啓開訓練 3,000千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 長大トンネルの防災訓練 長大トンネル内で事故が発生した場合を想定し、救助活動や交通規制等を迅速かつ適切に対応するため、道路管理者、警察、消防・救急との連携により訓練を行う。</p> <p>イ 大規模災害を想定した訓練 首都直下型地震や大雪等の災害時には、放置車両や立ち往生車両が想定されるため、災害協定業者と連携した道路啓開訓練を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 国道140号皆野寄居バイパス 美の山トンネル防災訓練（皆野町） イ 放置車両の移動を想定した道路啓開訓練</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア トンネル防災訓練を実施することにより、関係機関の危機管理意識の向上が図られる。これにより、不測の事態が発生した場合も適切な対応がなされ、二次災害等を最小限に抑えることができる。</p> <p>イ 大規模災害を想定した道路啓開訓練を行い、道路管理者としての災害時即応力強化を図る。また、災害協定業者との連携が強化され、大規模災害時において迅速かつ的確な災害対応が可能となる。</p> <p>(4) 過去の実績</p> <p>平成25年度 800千円 平成26年度 782千円 平成27年度 744千円 平成28年度 3,744千円 平成29年度 3,744千円</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	3,744							3,744	0
前年額	3,744							3,744	